

平成19年9月30日

小児救急医療センター竣工式が

執り行なわれました。

平成19年10月1日のオープンに先立ち、9月30日、小児救急医療センター竣工式がとり行なわれ、井戸知事はじめ多くの方々のご出席の中、テープカットが行なわれました。

井戸知事は「県下のこどもたちの命を守る砦の一つができた」とご挨拶されました。皆様の期待にこたえられるよう、努力していきます。



1



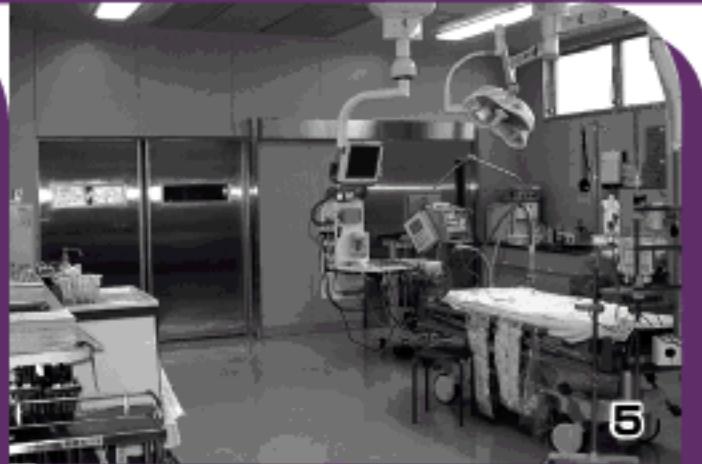
3



2



4



5

1.小児救急医療センター（外観）

2.竣工式/テープカット

3.病床（個室）

4.診察室

5.初療室

代謝内分泌科

◆ 特徴

代謝内分泌科は、小児における大きな特性である成長と成熟にかかわる病気を主として担当しています。また、新生児マススクリーニングの対象となっている病気についても担当しています。さらに、病気によっては、遺伝子診断が可能であり、このことにより病気に関する確実な情報を患者様ならびに御家族の方に提供することができます。

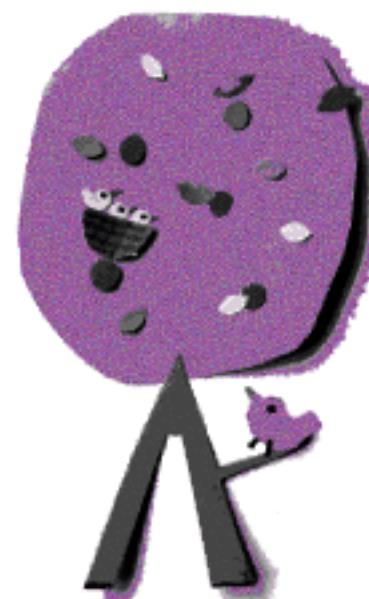
◆ 主な対象疾患

私たちは次のようなお子さんを専門的な立場から診療しています。

- 身長の伸びが悪い。身長の伸びが良すぎる。
- 体重が増えない。やせてきた。体重が増えすぎる。肥満である。
- 思春期が遅い。外性器が小さい。外性器の形がおかしい。
- 年齢が小さいのに乳房が大きくなってきた。陰毛が生えてきた。初潮が早い時期に来てしまった。毛深い。
- 頸部（甲状腺）が腫れてきた。
- 口脚がある。カルシウムが不足している。
- のどが渴く。水をたくさん飲むようになった。尿の回数や量がふえてきた。
- 尿検査で糖がでているといわれた。
- 産婦人科を退院する時に採血した結果が異常であった（新生児マススクリーニングが陽性であった）。

◆ 診療実績

外来新規患者数は年間200人前後、外来再診患者数は週に100人前後となっています。緊急に治療が必要な重症の患者様や詳しいホルモン検査が必要な患者様は入院となります。平成18年度は約50人の患者様が入院されました。兵庫県下では、小児内分泌に関する限り当科は中心的役割を果たしていると自負しております。また、全国の主要な小児病院や大学病院の小児代謝内分泌部門との連携も可能であり、患者様ご家族が遠方に転居された際にも適切な医療機関を紹介する事ができます。また、学会活動にも積極的に参加しており、そこで得られた最新の知識、技術を患者様に対する診療に生かせるよう常に努力しています。



研修室に海獣出現?!

7月24日金曜日

研修室にタコの怪物「海獣オクドン」が現れました。

循環器病棟保育士 坂東泰江

大きな目と大きな丸い体・ゆらゆら揺れるたくさんの足。その不気味な姿に泣き出す子どももいましたが、みんなポールを投げて勇ましく「海獣オクドン」を退治していました。

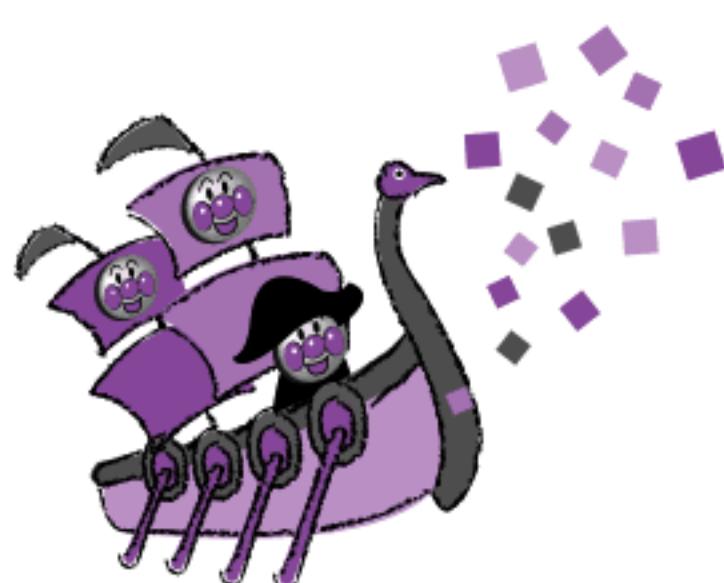
今年の夏祭りのテーマは、「海賊」。そこで子どもたちには、海賊にちなんだあそびを楽しんでもらいました。

夏祭りにやってきた子どもたちを待っていたのは、縞々Tシャツを着たたくさんの海賊さん。にぎやかな会場では、海獣オクドンのほかに、浮きわなげやおみくじコーナーもありました。

手作りコーナーでは、マリンパンダナ・パイレーツペンダント・マーメードドレスの中から好きなものを作りました。マリンパンダナは爽やかに、パイレーツペンダントはかっこよく、そしてマーメードドレスは可愛らしく仕上りました。



にこやかな表情で夏まつり会場を後にしようとする子どもたちを待っていたのは、本物そっくりに変身した海賊の船長（キャプテン）。その姿に子どもたちだけでなく保護者の方々からも驚きの声が聞かれました。最後に海賊の船長と一緒に記念写真を撮りました。



GCU病棟紹介

看護部

GCU病棟には入院の契機となった症状が安定してきているお子様から退院を控えた成長段階にあるお子様が入院されています。

ご家族と共にお子様の誕生を喜び、お子様の成長発達を願いながら一緒に看護や育児に取り組んでいます。

ご家族がお子様の退院後の生活に困らないよう、育児のお話会（栄養・環境・沐浴・排便について）やおっぱい、沐浴、ベビーマッサージなどに参加していただき家庭での育児に向けて準備していく病棟です。お子様が少しでも早く、ご家族と一緒に過ごせるようにスタッフ一同お手伝いさせていただいています

多くのご家族そして赤ちゃんに囲まれ働いている中で、いつもご家族や赤ちゃんからパワーを頂き多くの事を学ばせていただいている。



撮影時の決まりごと（一般撮影）

放射線科 北住一哉

皆様のご家庭においてカメラは35mmフィルムからデジタルへと変わってきませんか？

実はX線フィルムもデジタル化への波に乗っています。

簡単に説明いたしますと、X線写真というのは、フィルムをX線によって感光させそれを現像することによって画像を作っています。デジタル化では、フィルムの代わりにイメージングプレート(I.P.)というものを使用します。それに骨などから透過してきたX線を記憶させ、レーザー光を当てることによりX線データをコンピュータに取り込み、その後様々な処理を行うことにより画面上

にX線画像が描出される仕組みとなっています。

（写真）デジタルカメラで撮影した画像はパソコン上で色合いやコントラストを変えることができるよう、デジタル化されたX線画像も同じく様々な処理（周波数処理、階調処理等）ができ、一回の撮影でより多くの情報を得ることが可能となりました。また現像処理を行わず廃液を出さないため、環境にもやさしくなっています。

このように便利になる一方、ご家庭でも病院でも写真撮影で変わらないことは、「撮影する時は、じっとしていてね！」ご協力よろしくお願ひします。



（画像処理装置）



About Nursing Care
看護部だより

Radiotherapy Department
Memorial Hospital
放射線部門
ひととこメモ

「小児専門病院における栄養評価法の検討」

第23回 兵庫県栄養改善研究発表会で 「ひまわり賞」受賞

栄養指導課



社団法人兵庫県栄養士会主催の第23回兵庫県栄養改善研究発表会で当課管理栄養士谷口章子他4名が発表した学術研究「小児専門病院における栄養評価法の検討」が、「ひまわり賞」（病人食について研究し、その成果が人々の健康増進に役立つ研究に授与される賞）を受賞しました。

その内容を簡単に紹介します。

小児には「成長」と「発達」という大きな特徴があるため成人とは異なる栄養管理が必要です。

栄養評価についても成人で汎用される指標や基準値をそのまま用いることはできませんし、現状では小児の栄養管理に関するエビデンス（科学的根拠）は十分ではありません。そこで、入院患者様の栄養状態を評価し、現在用いているスクリーニング法の妥当性と小児栄養管理に対する今後の課題を検討しました。

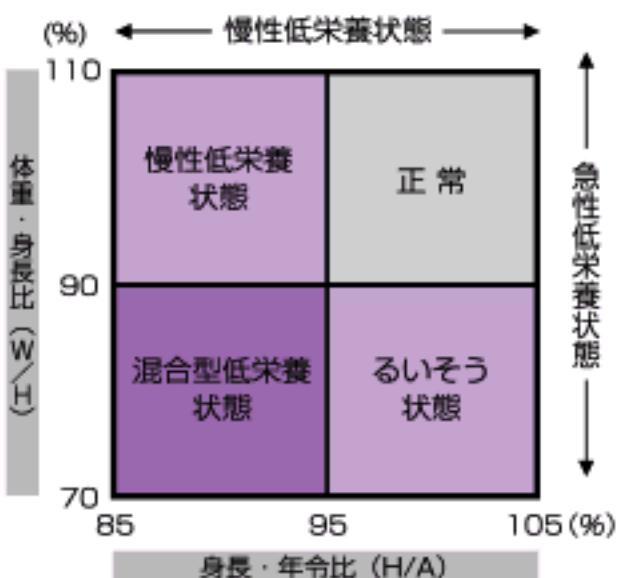
栄養評価指標として看護師による主観的評価、血清アルブミン値(ALB)、身体計測値(身長、体重)を用いました。小児の栄養評価において、身長・年齢比(H/A)と体重・身長比(W/H)は栄養指標として有用なことから(表1)両者を用いて栄養障害を分類しました(Waterlow分類、図1)。

結果から、小児の栄養状態をスクリーニングするにはH/AとW/Hを中心にALBや食事摂取状況と併せて評価する必要があると考えられました。栄養療法を必要とする栄養障害患者を早期かつ正確に見出するために小児独自の栄養評価指標をさらに検討することおよび栄養療法による治療効果と予後を評価することが重要です。

表1.小児の栄養評価指標

	身長・年令比 Height for Age (H/A)	体重・身長比 Weight for Height (W/H)
	同じ年令層の児の身長に対する患児の身長との比	同身長の児の体重との比
	慢性低栄養状態の指標	急性低栄養状態の指標
高度障害	<85%	<70%
中等度障害	85%≤ <90%	70%≤ <80%
軽度障害	90%≤ <95%	80%≤ <90%
正常	95%≤	90%≤

図1.Waterlowの小児栄養障害分類



生理機能検査って？

検査・放射線部 西山ひとみ

まずどこにあるかご存知ですか？生理機能検査室はおしつこを提出する窓口と外来の眼科との間の、ソファのおいてある所です。そこから、ドンドンという元気な足音を聞いた方はいらっしゃいませんか？

そこで私達が行っている検査とは・・・



1 心臓に関する検査

- a.心電図
- b.マスター負荷心電図～ドンドンの正体はこれです!!!子供達が一生懸命に階段を上り下りしています
- c.心エコー

マスター心電図に10分、心エコーに15分以上掛かります。多くの方がこの二つのセットなのです、待ち時間が長いのですが、エコー検査はアニメなどのDVDを見ながら検査できるので楽しにしておいてください!!!



2 脳に関する検査

- a.脳波～脳からの信号を波形で観察
- b.脳幹反応～脳の奥の脳幹の反応



3 耳に関する検査

聴力検査～脳波からお耳の聞こえ方や反応を見ている方法と日本でも珍しいASSRという検査も行っています



4 目に関する検査

目の見え方、物を見たときの眼球の動き、目の奥の反応などの検査

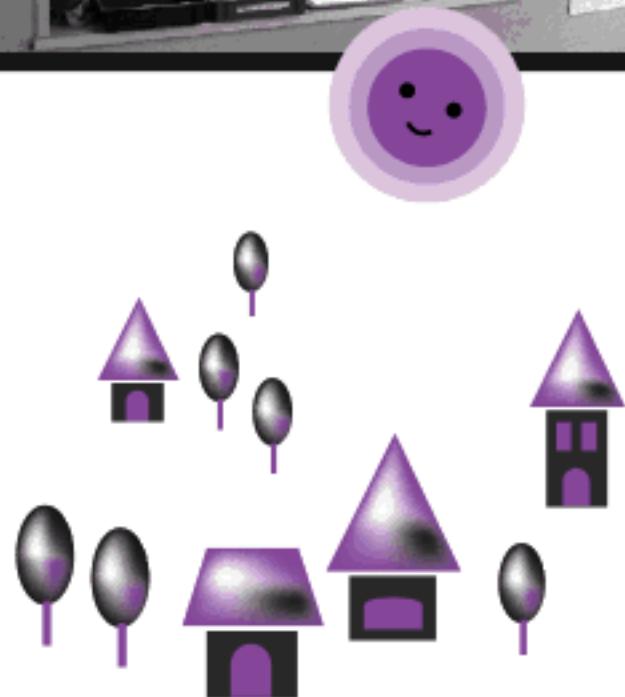


5 胎児エコー検査

妊婦さんのお腹のなかの赤ちゃんのエコーで産科で行っています

普段は赤ちゃんから幼児期の患者様で賑わっています。赤ちゃんは眠るのを待つから検査なので、ひたすら眠るのを待ちます。そして、幼児期以上の患者様には、どうしても恐怖心が先に立つので「痛くない検査」だということを覚えてほしいなと思っています。勿論DVDも威力を発揮してくれています。

まだ生理検査室に足を踏み入れたことのない方も、前を通られた時には、赤ちゃんの寝顔と階段のドンドンの音を、少し思い出していただければ幸いです。



院外処方せんに関するアンケート調査を 実施しました。

患者様へお礼と結果報告

当院では現在、外来患者様でお薬が必要な場合は原則、院外処方せんを発行し、院外の薬局でお薬をもらっていたり医薬分業を推進しております。今回、より一層の推進のため患者様に対してアンケート調査をさせていただきました。お忙しい中、アンケートに多数のご協力いただきありがとうございました。今回の薬剤部通信ではその結果をご報告します。

1. 調査方法

平成19年7月17日～20日の午後に、薬局及び医事課待合にいらっしゃる患者様60名にアンケート用紙に回答していただきました。



2. 調査結果（総括）

まず反省！！

当院の院外処方せん発行は、平成17年2月1日から開始されました。当初は院外処方せん相談コーナーを設置しておりましたが、現在はFax機のみ設置しています。今回のアンケート結果を見て職員の意識不足・説明不足があり患者様にご迷惑をおかけしていることが多いと深く反省しました。今後ポスター・パンフレット等を利用して患者様のご理解を得たいと思っています。



また、院外処方せんで不明の点はお気軽に薬剤部までご相談下さい。

その他気付いた点について述べさせていただきます。

★当院は原則、外来患者様は院外処方せんのはずですが・・・

なんと患者様の35%が院外処方せんを発行していることをご存知なかったという結果になりました。病院全体の取り組みであるはずなのですが、この結果は職員の意識不足・説明不足を感じ、深く反省しております

★処方せんには期限があります

院外処方せんの期限は発効日を含めて4日となっていますが、そのことについてご存知でない患者様が45%いらっしゃいました。それを過ぎると処方せんが無効となり新たな処方せんが必要となります。あらかじめ4日以内に薬局に行けないことがわかっている場合は診察時に医師に申し出ていただければ期限の延長の手続きを行います。

★Fax機は便利です

院外処方せん送信用Fax機をご利用されていない患者様が50%いらっしゃいました。あらかじめ処方せんをFax機で調剤薬局に送信することで薬局の薬の在庫不足を防ぎ、患者様の待ち時間の短縮になります。Fax機は医事会計の横にあります。操作方法は図で示しておりますし、無料ですので院外処方せんをもらわれましたら是非Fax機をご利用ください。



基本理念

周産期医療および小児医療専門施設として、母と子どもの総合的、高度専門的な医療を通じて、親と地域社会と一緒にになって子どもたちの健やかな成長を目指します。

基本方針

- 1.子どもの権利を重視した医療の実践。
- 2.安心と信頼の医療の遂行。
- 3.専門的な高度医療の推進。
- 4.地域の医療・保健・福祉機関との連携。
- 5.親と子の健康啓発活動への貢献。
- 6.子どもへの愛とまことに満ちた医療人育成。

患者権利宣言

- 1.あなたはひとりの人間として尊重され、おもいやりのある医療を受ける権利があります。
- 2.あなたとご家族は、理解しやすい言葉や方法で十分な説明と情報を得て、治療計画に参加する権利があります。
- 3.あなたとご家族は、医療について同意や拒否の権利があります。
- 4.あなたとご家族のプライバシーは守られます。
 - ◆みなさまと私たち職員がお互いを尊重しあい、良質な医療を実現していくよう次のことにご協力ください。
 - 病気について理解し、安心して医療が受けられるよう、今までの経過・病状の変化や問題について詳しく正確にお知らせください。
 - 病院のきまりや約束ごとをお守りください。

「げんき力エル」で取り上げてほしいテーマがありましたら、食堂前廊下の掲示板にあるテーマ応募箱へぜひお寄せください。

編集後記

まだ残暑の中での原稿でしたが、この第19号がお手元に届く時にはさわやかな秋風を感じられる頃と思います。協力していただいた皆様に感謝いたします。

編集委員長：大橋 正伸（診療部）

編集専門担当：久布白 歩（指導相談・地域医療連携部）

編集委員：福田 朝江（薬剤部）、藤井 康司（検査・放射線部）、濱野朱美（看護部）、時吉 あけみ（看護部）

本誌に関するご感想、ご希望、ご質問はこちらまで。

兵庫県立こども病院

〒654-0081 神戸市須磨区高倉台1丁目1-1

TEL078-732-6961 FAX078-735-0910

URL:<http://www.hyogo-kodomo-hosp.com/>

E-MAIL:info_kch@hp.pref.hyogo.jp